

# もりおか

MORIOKA INTERNATIONAL RELATIONS ASSOCIATION

発行

公益財団法人盛岡国際交流協会

〒020-8530岩手県盛岡市内丸12番2号 盛岡市役所本庁舎1階

TEL 019-626-7524 FAX 019-622-6211

URL <http://www.mira-morioka.com/>

E-mail [info@mira-morioka.com](mailto:info@mira-morioka.com)



ビクトリアの方も制作を手伝いました



ビクトリアのBC州議事堂

## ペットボトルBC州議事堂 鮮やかに点灯中

今年、カナダ・ビクトリア市との姉妹都市提携30周年を記念し、様々な事業が行われてきました。

その中の一つ、ビクトリア市にある「ブリティッシュ・コロンビア州議事堂」（以下、BC州議事堂）をペットボトルで再現したイルミネーションが、もりおか歴史文化館前に展示されています。

BC州議事堂は、ビクトリア市の観光名所に

なっている代表的な建築物です。それを再現し展示することで、より多くの人たちに姉妹都市を身近に感じてもらい、これまでの友好関係を継承・発展させたいとの思いで制作されました。

イルミネーションは、2016年1月31日までの毎日、18時から24時まで点灯しています。盛岡の冬の夜に、幻想的に浮かび上がるBC州議事堂をお楽しみください。



# 姉妹都市提携30周年 MORIOKA × VICTORIA

## アイスホッケー交流

ビクトリア市のビクトリア・盛岡友好協会会長夫妻とアイスホッケーシニアチーム（ビクトリア ブルーズ）一行26人が9月に来盛しました。一行は、盛岡秋祭りの山車パレードへの参加やビクトリアロードなどのゆかりのある場所を訪問。また、9月25日には市アイスリンクで、アイスホッケー愛好者の有志チームと交流試合を行い、白熱した試合が展開されました。ビクトリア ブルーズが9-7で勝利しました。



↑30周年のあゆみを振り返る写真展を、記念事業会場の市アイスリンクや川徳、メトロポリタンニューウイングなどで開催。また、1月8日から22日までは都南図書館で展示します。（詳しくは、4ページをご覧ください。）

アイスホッケーシニアチーム来盛を歓迎し、市役所と市アイスリンクにハンギングバスケットを展示。

【展示期間：市役所9/13～18、市アイスリンク9/25】



↑川徳ダイヤモンドホールでは、メープルシロップなどのカナダの特産品や赤毛のアンにまつわるグッズの販売、イートインコーナーではカナダ料理が味わえるフェアを開催。会場はたくさんの来場者で賑わいました。【開催期間：10/8～13】

## カーリング交流

10月29日から5日間、ビクトリア市のカーリングチーム一行15人が来盛し、10月31日と11月1日に市アイスリンクで交流試合を行いました。男性、女性、混合の3チームが盛岡チームと6試合を戦い、一番勝率の高かったビクトリア市チームと苫米地美智子さんら日本代表経験者チームが対戦し、熱戦を展開。8-5で日本代表経験者チームが勝利しました。ビクトリアチーム代表のトム・マクファーソンさんから「最高レベルの選手たちと対戦できたこと、姉妹都市について学べたことは素晴らしい機会となりました。」とメッセージをいただきました。





## 続・留学生のつぶやき

### ～アイスランド共和国編～

盛岡市や盛岡市近郊の学校に通う留学生が、盛岡の印象や驚いたことなどを紹介しています。今回は、北欧の国アイスランド共和国からの留学生です。



### タイトル「雪まつり」

岩手大学 ヨン ラフン オッドソン さん



いわて雪まつり会場のモンゴルの伝統的な家（ゲル）で  
（右：オッドソンさん）

2012年9月、アイスランドからの交換留学生として日本に来ました。アイスランドは人口35万人の島国です。そこから来ると、日本の1億2729万人の国に住むのは面白い体験です。日本人の友達によると盛岡市は田舎のほうにあるみたいですが、私にとっては全然違います。盛岡市の人口は30万人なので、アイスランドと同じ人口の都市で生活をするのだと思うとショックです。

アイスランドと日本の文化はかなり違います。盛岡に住み始めてやはり一番びっくりしたことは夏の暑さと冬の寒さです。盛岡市の夏は暑すぎ、冬は寒すぎだと思います。アイスランドの夏は15度から25度までですので、アイスランド人にとっては気持ちいいです。冬に関してはアイスランドのほうが寒くても、家の壁が厚いので寒さは感じません。盛岡で私の住んでいた建物はかなり寒かったです。ただ、盛岡の冬は寒くても、景色は綺麗

だと思います。アイスランドの冬は雪が2～3メートルまで降りますので出かけるのは大変です。盛岡ではそのような問題はないと思います。さらに、盛岡や盛岡近郊の冬は、様々なイベントがあります。その中から一つのイベントについて紹介したいと思います。

岩手大学では外国人のために様々なイベントや活動の計画を作ってくれます。その一つは雫石町の小岩井農場での「いわて雪まつり」です。私と友達と一緒に参加して、行ってきました。その日の天気は寒くて、雪が多かったです。小岩井農場の雪まつりの景色はすごく綺麗でした。アイスランドでは雪がかなり降りますが私たちは何も面白いことをやらないのでそのような雪像は初めて見ました。それ以外の活動や食べ物は多くて、とても全部書けません。私たちはイグルー（雪と氷で作った家）で焼肉を食べました。アイスランド人でも初めての体験でした。



雪像の前で留学生たちで記念撮影



## 第22回中学生ビクトリア市研修終了

子どもたちの豊かな国際感覚を育み、国際理解と姉妹都市交流を深めるために毎年開催している「中学生ビクトリア市研修」が今年も行われ、8月29日に実施した「中学生による国際交流コンテスト」で選ばれた12人が参加しました。

11月14日から21日まで行われた海外研修では、ビクトリア市の新渡戸稲造博士に関連する場所や、ビクトリア市の歴史を知ることができる博物館などを訪れ、姉妹都市の理解を深

海外研修：プレゼンテーションは大盛り上がりで大成功！！



研修の締めくくりは報告会。12月12日にプラザおでつで、ビクトリアで感じた積極的な人間性や日本との衣食住の違いなどを、班発表と個人発表で父兄や来場者の皆さんに報告しました。

研修に参加した仙北中学校2年の富手海陸とみてがいらさんは、「カナダの人たちは、やさしくとても明るい人たちばかりで、たくさんの元気と勇気をもらいました。驚きと発見が続く7日間でした。」と話していました。



中学生による国際交流コンテスト（二次審査）

めました。また、ホスト校のゴードンヘッド・ミドルスクールでは授業に参加し、日本とは異なる学校生活を体験したほか、クイズや日本のお菓子のプレゼント、さんさ踊りなどを交えながらプレゼンテーションをし、日本の衣食住について理解を深めてもらいました。

研修報告会：研修で学んだことを発表しました



## 協会からのお知らせ

### 30周年記念写真展のお知らせ

カナダ・ビクトリアフェアやカーリングなどの30周年記念行事の会場で開催していた写真展を都南図書館で開催します。関連図書の展示と貸し出しも予定していますので、ぜひ足をお運びください。

【日時】2016年1月8日（金）～22日（金）9時～18時  
※月曜日は休館。土・日曜日は17時まで  
※初日は11時から、最終日は15時まで

【場所】都南図書館 【費用】無料

**編集後記** 今年も寒い冬がやってきました。寒さ・暑さが苦手な私にとって過酷な季節です。。冬はインフルエンザやノロウイルスなどが流行する季節です。ノロウイルスは、新型が流行するという情報もありますので、気をつけて過ごしましょう。（にゃーご）

### 平成27年度賛助会員募集中☆

当協会は、協会の目的や活動に賛同していただける賛助会員を募集しています。

幅広い国際交流事業を展開していくため、多くの皆様のご協力をお願いします。

【特典】講座などへの先行申し込み・参加費の割引、機関紙の送付

【年会費/口】（4月～翌年3月）

個人会員1000円 団体会員10000円